

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／債券	
信 託 期 間	2018年10月12日から原則として無期限です。	
運 用 方 針	中国人民元ソブリンマザーファンド（以下、「マザーファンド」といいます。）を通じて、中国本土に流通する中国人民元建ての中国のソブリン債に投資を行うとともに、米ドルから中国人民元に投資を行うのと概ね同様の効果を得るため実質組入外貨建資産（人民元建て資産）額と同額程度の米ドル売り／円買いの為替予約取引を行い、安定した収益の確保と投資信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。	
主 要 投 資 対 象	当 ファ ン ド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	中国人民元ソブリンマザーファンド	中国人民元建ての中国のソブリン債を主要投資対象とします。
主 な 投 資 制 限	当 ファ ン ド	マザーファンドの受益証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	中国人民元ソブリンマザーファンド	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分 配 方 針	毎年2月10日および8月10日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。 分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。 分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

運用報告書(全体版)

中国人民元ソブリンオープン
(元高米ドル安戦略)
(愛称 むげん 夢元ドル戦略)

【2025年8月12日決算】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「中国人民元ソブリンオープン（元高米ドル安戦略）（愛称 むげん 夢元ドル戦略）」は、2025年8月12日に第14期決算を迎えましたので、期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

SBI 岡三アセットマネジメント
〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1
ホームページ <https://www.sbiokasan-am.co.jp>

- 口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当運用報告書についてのお問い合わせ
03-3516-1300（受付時間：営業日の9:00～17:00）

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			参 考 指 数	債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 騰 落 中 率				
	円			円 %	ポイント %	%	%	百万円
10期(2023年8月10日)	8,989			80 △5.8	168.518 △5.7	96.0	—	30
11期(2024年2月13日)	8,813			80 △1.1	167.774 △0.4	96.7	—	26
12期(2024年8月13日)	8,765			70 0.2	168.258 0.3	91.5	—	23
13期(2025年2月10日)	8,671			70 △0.3	169.295 0.6	92.8	—	23
14期(2025年8月12日)	8,512			60 △1.1	168.256 △0.6	94.0	—	23

(注) 基準価額および分配金（税引前）は 1 万口当たり、基準価額の騰落率は分配金（税引前）込み。
(注) 参考指数は、JPMorgan GBI-EM China Unhedged USDから米ドル売り／円買いの為替ヘッジコストを勘案した指数です。
当該日前営業日の現地終値を記載しております。（以下同じ。）
(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、債券組入比率および債券先物比率は実質比率を記載しております。
(注) 債券先物比率＝買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

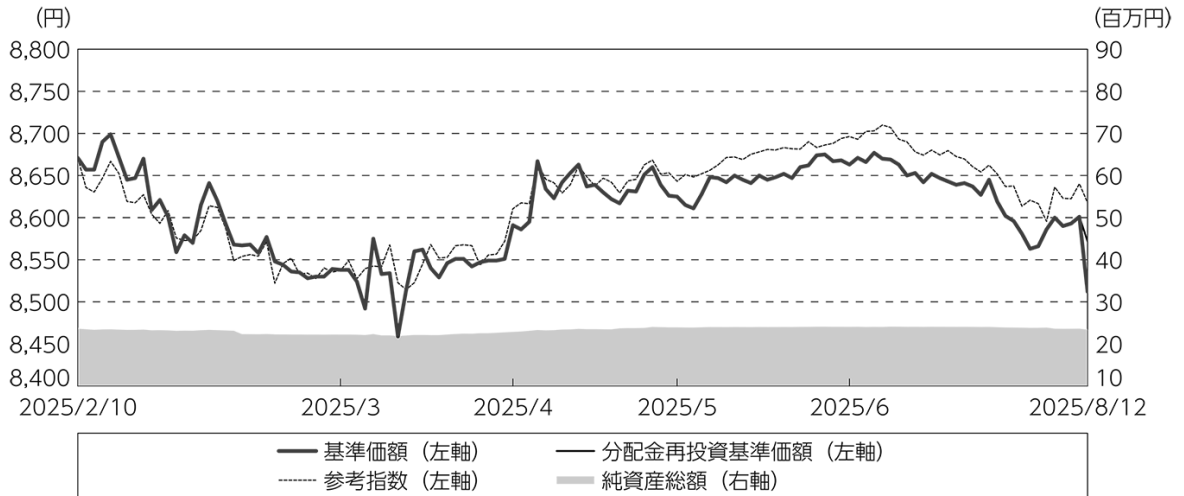
年 月 日	基 準	価 額		参 考 指 数	債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率			
(期 首) 2025年2月10日	円	%	ポイント %	%	%	%
	8,671	—	169.295	—	92.8	—
2月末	8,559	△1.3	167.435	△1.1	92.6	—
3月末	8,538	△1.5	166.684	△1.5	93.5	—
4月末	8,591	△0.9	168.115	△0.7	89.9	—
5月末	8,625	△0.5	168.752	△0.3	91.8	—
6月末	8,663	△0.1	169.789	0.3	92.8	—
7月末	8,563	△1.2	168.313	△0.6	96.7	—
(期 末) 2025年8月12日	8,572	△1.1	168.256	△0.6	94.0	—

(注) 期末基準価額は 1 万口当たり分配金（税引前）込み、騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

（2025年2月11日～2025年8月12日）



期 首：8,671円

期 末：8,512円（既払分配金（税引前）：60円）

騰落率：△ 1.1%（分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）参考指数は、JPMorgan GBI-EM China Unhedged USDから米ドル売り／円買いの為替ヘッジコストを勘案した指数です。
- （注）分配金再投資基準価額および参考指数は、期首（2025年2月10日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

〇基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象である「中国人民元ソブリンマザーファンド」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

- ・中国国債、中国国家開発銀行債への投資により、安定的な利息収入を獲得したこと。

（主なマイナス要因）

- ・保有債券の利回りが上昇し価格が下落したこと。
- ・中国人民元が対円で下落したこと。

※「中国人民元ソブリンオープン（元高米ドル安戦略）（愛称 夢元ドル戦略）」では、実質組入外貨建資産額と同額程度の米ドル売り／円買いの為替予約取引を行っています。マザーファンドの影響も含めた当ファンドの為替要因においては、中国人民元が対米ドルで上昇したものの、上記の為替予約取引にかかるコスト（ヘッジコスト）がマイナスとなったことから、全体ではマイナスとなりました。

投資環境

（2025年2月11日～2025年8月12日）

中国の債券市場では、期初に中国ハイテク株の急騰や全国人民代表大会（全人代）での積極的な財政政策への期待を背景に、利回りが大幅に上昇（価格は下落）しました。2025年4月には、トランプ米政権が市場予想を上回る規模の相互関税を発表したことから利回りは低下（価格は上昇）に転じましたが、その後、米中両国が一時的な関税引き下げに合意したことで懸念が和らぎ、利回りは再び上昇しました。

為替市場では、2025年4月に米中貿易摩擦への懸念から中国人民元は対米ドルで軟調に推移しましたが、その後は懸念の後退とともに上昇に転じ、前期末を上回る水準で期末を迎えました。

当ファンドのポートフォリオ

（2025年2月11日～2025年8月12日）

＜中国人民元ソブリンオープン（元高米ドル安戦略）（愛称 夢元ドル戦略）＞

「中国人民元ソブリンマザーファンド」の受益証券の組入比率を高位で維持しました。
実質組入外貨建資産額と同額程度の米ドル売り／円買いの為替予約取引を行いました。

○中国人民元ソブリンマザーファンド

（債券組入比率）

当期間を通じて、高位の組入比率を維持しました。

（債券別投資比率）

債券通（ボンドコネクト）を通じて、中国人民元建ての中国国債、中国国家開発銀行債に投資しました。当期間においては、中国国債の投資比率を小幅に引き上げる一方、中国国家開発銀行債の投資比率を小幅に引き下げました。期末時点での投資比率は、中国国債が83.0%、中国国家開発銀行債が14.7%となりました。また、ファンド全体の金利変動リスクを測る尺度であるデュレーションは、前期末の6.46年から段階的に長期化し6.68年で期末を迎えました。

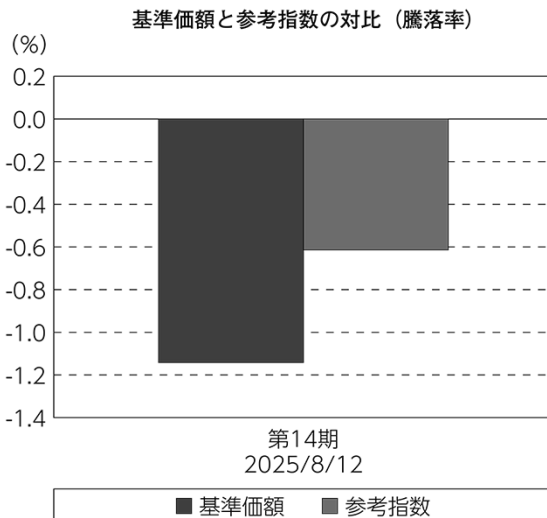
債券通（ボンドコネクト）とは…

中国本土と香港間の債券相互取引制度で2017年7月にスタートしました。
海外機関投資家は、香港経由で、中国本土の銀行間債券市場での債券投資が可能となりました。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2025年2月11日～2025年8月12日）

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



（注）基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

（注）参考指数は、JPMorgan GBI-EM China Unhedged USDから米ドル売り／円買いの為替ヘッジコストを勘案した指数です。

分配金

（2025年2月11日～2025年8月12日）

当期の分配金につきましては、分配方針に則り、分配可能額、基準価額水準等を勘案して、以下のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項 目	第14期
	2025年2月11日～ 2025年8月12日
当期分配金	60
（対基準価額比率）	0.700%
当期の収益	60
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	747

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

（投資環境）

中国経済は、底堅い個人消費と堅調な輸出に支えられて、安定した推移を続けています。米中通商協議において相互関税の猶予期限が再延長されたことから、輸出の極端な減速リスクは後退しました。一方で、不動産投資は低迷が続いており、住宅価格も下落基調にあります。インフレ率も低水準に留まっており、こうした状況を踏まえると、中国人民銀行（PBOC：中央銀行）による追加利下げが予想されます。このため、中短期債を中心に利回りが低下する展開を想定しています。

為替市場では、米連邦準備制度理事会（FRB）が利下げを再開するとの見方が強まっており、米中双方の金融政策が緩和方向にあることから、中国人民元は対米ドルで横ばい推移すると予想しています。一方、日銀は利上げ姿勢を維持しつつも追加利上げには慎重と見られることから、中国人民元は対円で底堅く推移する展開を想定しています。

（運用方針）

<中国人民元ソブリンオープン（元高米ドル安戦略）（愛称 夢元^{むげん}ドル戦略）>

主要な投資対象である「中国人民元ソブリンマザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持して運用する方針です。

実質組入外貨建資産額と同額程度の米ドル売り／円買いの為替予約取引を行う方針です。

○中国人民元ソブリンマザーファンド

中国人民元建ての中国国債、中国国家開発銀行債に投資を行うとともに、投資比率を高位に維持する方針です。また、中国国内の景気動向や物価動向、中央銀行の金融政策スタンス、国際情勢の動向などに留意し、ポートフォリオの金利変動リスクのコントロールを図ってまいります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年 2 月11日～2025年 8 月12日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(26)	(0.303)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(26)	(0.303)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	4	0.044	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.012)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.006)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(2)	(0.026)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	58	0.673	
期中の平均基準価額は、8,589円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

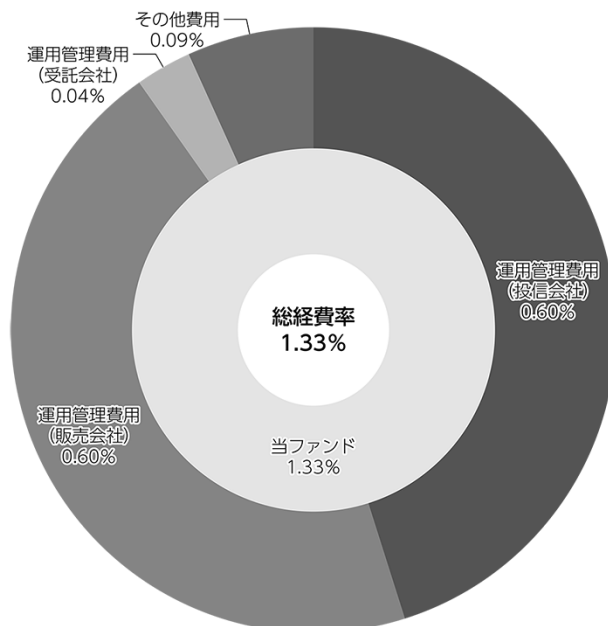
(注) その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.33%です。



（注）当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注）各比率は、年率換算した値です。

（注）当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況 (2025年2月11日～2025年8月12日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
中国人民元ソブリンマザーファンド	千口 933	千円 1,526	千口 798	千円 1,356

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等 (2025年2月11日～2025年8月12日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況 (2025年2月11日～2025年8月12日)

期首残高 (元本)	当期設定 元本	当期解約 元本	期末残高 (元本)	取引の理由
百万円 10	百万円 —	百万円 —	百万円 10	当初設定時における取得

(注) 単位未満は切捨て。

○組入資産の明細 (2025年8月12日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
中国人民元ソブリンマザーファンド	千口 13,017	千口 13,151	千円 22,486

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成 (2025年8月12日現在)

項 目	当 期 末	比 率
	評 価 額	
中国人民元ソブリンマザーファンド	千円 22,486	% 94.0
コール・ローン等、その他	1,435	6.0
投資信託財産総額	23,921	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 中国人民元ソブリンマザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（6,833,907千円）の投資信託財産総額（6,881,300千円）に対する比率は99.3%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1オフショ元=20.6307円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2025年8月12日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	45,177,410
コール・ローン等	1,434,196
中国人民元ソブリンマザーファンド(評価額)	22,486,993
未収入金	21,256,205
未収利息	16
(B) 負債	21,794,542
未払金	21,480,888
未払収益分配金	164,823
未払解約金	764
未払信託報酬	146,582
その他未払費用	1,485
(C) 純資産総額(A－B)	23,382,868
元本	27,470,508
次期繰越損益金	△ 4,087,640
(D) 受益権総口数	27,470,508口
1万口当たり基準価額(C／D)	8,512円

- (注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は4,087,640円です。
- (注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、0.8512円です。
- (注) 当ファンドの期首元本額は27,233,936円、期中追加設定元本額は2,500,593円、期中一部解約元本額は2,264,021円です。

○損益の状況（2025年2月11日～2025年8月12日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,934
受取利息	1,934
(B) 有価証券売買損益	△ 101,420
売買益	2,067,788
売買損	△2,169,208
(C) 信託報酬等	△ 154,007
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△ 253,493
(E) 前期繰越損益金	△2,557,876
(F) 追加信託差損益金	△1,111,448
(配当等相当額)	(1,193,197)
(売買損益相当額)	(△2,304,645)
(G) 計(D＋E＋F)	△3,922,817
(H) 収益分配金	△ 164,823
次期繰越損益金(G＋H)	△4,087,640
追加信託差損益金	△1,111,448
(配当等相当額)	(1,197,947)
(売買損益相当額)	(△2,309,395)
分配準備積立金	855,200
繰越損益金	△3,831,392

- (注) 損益の状況の中で(B) 有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。
- (注) 損益の状況の中で(C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注) 損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注) 収益分配金

決算期	第14期
(a) 配当等収益(費用控除後)	172,086円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	1,197,947円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	847,937円
分配対象収益(a＋b＋c＋d)	2,217,970円
分配対象収益(1万口当たり)	807円
分配金額	164,823円
分配金額(1万口当たり)	60円

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税引前）	60円
支払開始日	2025年8月18日（月）までの間に支払いを開始します。
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本店

〈お知らせ〉

- ・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款の記載変更を行いました。（実施日：2025年4月1日）
2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

中国人民元ソブリンマザーファンド
第7期 運用状況のご報告
決算日：2025年8月12日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として中国本土に流通する中国人民元建ての中国のソブリン債に投資を行い、安定した収益の確保と投資信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	中国人民元建ての中国のソブリン債を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		JPMorgan GBI-EM China Unhedged JPY		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	(参考指数)	期 騰 落	中 率		
	円	%	ポイント	%	%	%	百万円
3期(2021年8月10日)	11,969	17.2	254.105	17.0	94.4	—	17,344
4期(2022年8月10日)	14,539	21.5	309.963	22.0	95.5	—	10,364
5期(2023年8月10日)	14,989	3.1	321.208	3.6	97.4	—	11,361
6期(2024年8月13日)	16,305	8.8	349.511	8.8	96.5	—	8,744
7期(2025年8月12日)	17,098	4.9	365.452	4.6	97.7	—	6,859

(注) 基準価額は1万口当たり。

(注) JPMorgan GBI-EM China Unhedged JPYは当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。JPMorgan GBI-EM China Unhedged JPYは、当該日前営業日の現地終値を記載しております。(以下同じ。)

(注) 債券先物比率＝買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

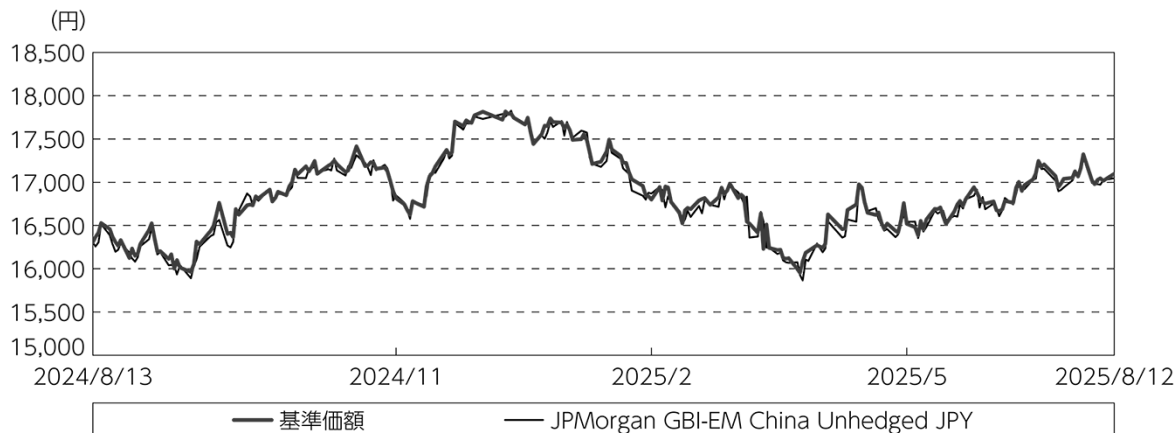
年 月 日	基 準 価 額	JPMorgan GBI-EM China Unhedged JPY		債 組 入 比	債 先 物 比
		騰 落 率	(参考指数)		
(期 首) 2024年 8 月13日	円 16,305	% —	ポイント 349.511	% 96.5	% —
8 月末	16,285	△0.1	348.578	97.8	—
9 月末	16,403	0.6	348.715	96.9	—
10月末	17,245	5.8	368.178	97.5	—
11月末	16,814	3.1	361.161	97.5	—
12月末	17,815	9.3	380.075	97.2	—
2025年 1 月末	17,490	7.3	375.433	97.5	—
2 月末	16,801	3.0	361.594	97.8	—
3 月末	16,818	3.1	361.902	96.1	—
4 月末	16,242	△0.4	347.044	96.1	—
5 月末	16,520	1.3	354.554	97.0	—
6 月末	16,778	2.9	359.081	97.0	—
7 月末	17,158	5.2	367.266	97.2	—
(期 末) 2025年 8 月12日	17,098	4.9	365.452	97.7	—

(注) 騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2024年8月14日～2025年8月12日)



(注) 参考指数は、JPMorgan GBI-EM China Unhedged JPYです。

(注) 参考指数は、期首(2024年8月13日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・ 中国国債、中国国家開発銀行債への投資により、安定的な利息収入を獲得したこと。
- ・ 保有債券の利回りが低下し価格が上昇したこと。
- ・ 中国人民币が対円で上昇したこと。

(主なマイナス要因)

- ・ 特にありません。

投資環境

(2024年8月14日～2025年8月12日)

中国の債券市場では、不動産市場の低迷が長期化するなか、中国人民銀行（PBOC：中央銀行）による金融緩和観測が強まり、利回り低下（価格は上昇）が先行しました。その後、2024年12月の中央経済工作会议において金融政策を「適度に緩和的」とする方針が示され、金融緩和姿勢が一段と強調されたことから、利回りはさらに低下しました。2025年に入ると、一時的に利回りが上昇（価格は下落）する局面もみられましたが、トランプ米政権による関税引き上げへの懸念から再び低下に転じました。

為替市場では、米中の金利差拡大や米国大統領選挙でのトランプ氏勝利を受け、2024年10月以降、中国人民元は対米ドルで軟調に推移しました。一方で、トランプ新政権による財政拡大への期待から米ドル／円が上昇したため、中国人民元は対円では上昇しました。2025年に入ると、日銀の早期利上げ観測や米中貿易摩擦への懸念を背景に対円での上昇幅は縮小し、中国人民元は前期末の20.5円台から小幅な上昇にとどまり、20.6円台で期末を迎えました。

当ファンドのポートフォリオ

(2024年8月14日～2025年8月12日)

（債券組入比率）

当期間を通じて、高位の組入比率を維持しました。

（債券別投資比率）

債券通（ボンドコネクト）を通じて、中国人民元建ての中国国債、中国国家開発銀行債に投資しました。当期間においては、中国国債の投資比率を引き上げる一方、中国国家開発銀行債の投資比率を引き下げました。期末時点での投資比率は、中国国債が83.0%、中国国家開発銀行債が14.7%となりました。また、ファンド全体の金利変動リスクを測る尺度であるデュレーションは、前期末の6.08年から段階的に長期化し6.68年で期末を迎えました。

今後の運用方針

（投資環境）

中国経済は、底堅い個人消費と堅調な輸出に支えられて、安定した推移を続けています。米中通商協議において相互関税の猶予期限が再延長されたことから、輸出の極端な減速リスクは後退しました。一方で、不動産投資は低迷が続いており、住宅価格も下落基調にあります。インフレ率も低水準に留まっており、こうした状況を踏まえると、PBOCによる追加利下げが予想されます。このため、中短期債を中心に利回りが低下する展開を想定しています。

為替市場では、米連邦準備制度理事会（FRB）が利下げを再開するとの見方が強まっており、米中双方の金融政策が緩和方向にあることから、中国人民元は対米ドルで横ばい推移すると予想しています。一方、日銀は利上げ姿勢を維持しつつも追加利上げには慎重と見られることから、中国人民元は対円で底堅く推移する展開を想定しています。

（運用方針）

中国人民元建ての中国国債、中国国家開発銀行債に投資を行うとともに、投資比率を高位に維持する方針です。また、中国国内の景気動向や物価動向、中央銀行の金融政策スタンス、国際情勢の動向などに留意し、ポートフォリオの金利変動リスクのコントロールを図ってまいります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 8 月14日～2025年 8 月12日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 4	% 0.024	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(4)	(0.024)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	4	0.024	
期中の平均基準価額は、16,864円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年 8 月14日～2025年 8 月12日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	中国オフショア		千オフショア元	千オフショア元
		国債証券	8,008	62,756
		特殊債券	—	27,056 (11,000)

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) 単位未満は切捨て。

(注) () 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) ボンドコネクトを通じた中国人民元建てソブリン債への投資に際し、取引通貨はオフショア元の為替レートが適用されます。(以下同じ。)

○利害関係人との取引状況等

(2024年 8 月14日～2025年 8 月12日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年8月12日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千オフショア元	千オフショア元	千円	%	%	%	%	%
中国オフショア	296,000	324,908	6,703,088	97.7	—	46.5	35.5	15.7
合 計	296,000	324,908	6,703,088	97.7	—	46.5	35.5	15.7

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
中国オフショア			%	千オフショア元	千オフショア元	千円	
国債証券	CHINA GOVT BOND 1.67	1.67	8,000	7,965	164,339	2035/5/25	
	CHINA GOVT BOND 2.3	2.3	2,000	2,014	41,559	2026/5/15	
	CHINA GOVT BOND 2.67	2.67	10,000	10,727	221,305	2033/11/25	
	CHINA GOVT BOND 2.88	2.88	22,000	23,874	492,554	2033/2/25	
	CHINA GOVT BOND 2.89	2.89	23,000	24,756	510,739	2031/11/18	
	CHINA GOVT BOND 2.91	2.91	22,000	23,024	475,021	2028/10/14	
	CHINA GOVT BOND 3.12	3.12	26,000	26,668	550,188	2026/12/5	
	CHINA GOVT BOND 3.13	3.13	21,000	22,508	464,373	2029/11/21	
	CHINA GOVT BOND 3.19	3.19	30,000	37,370	770,977	2053/4/15	
	CHINA GOVT BOND 3.25	3.25	23,000	23,409	482,952	2026/6/6	
	CHINA GOVT BOND 3.27	3.27	20,000	21,841	450,603	2030/11/19	
	CHINA GOVT BOND 3.29	3.29	22,000	23,587	486,622	2029/5/23	
	CHINA GOVT BOND 3.72	3.72	21,000	28,124	580,231	2051/4/12	
	特殊債券 (除く金融債)	CHINA DEV BANK 3.48	3.48	15,000	15,884	327,703	2029/1/8
		CHINA DEV BANK 3.65	3.65	15,000	16,067	331,484	2029/5/21
CHINA DEV BANK 4.04		4.04	16,000	17,082	352,431	2028/7/6	
合 計					6,703,088		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年8月12日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 6,703,088	% 97.4
コール・ローン等、その他	178,212	2.6
投資信託財産総額	6,881,300	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。
(注) 当期末における外貨建純資産（6,833,907千円）の投資信託財産総額（6,881,300千円）に対する比率は99.3%です。
(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1 オフショア元＝20.6307円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年8月12日現在)

○損益の状況 (2024年8月14日～2025年8月12日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	6,881,300,232
コール・ローン等	110,067,961
公社債(評価額)	6,703,088,965
未収利息	67,746,345
前払費用	396,961
(B) 負債	22,169,308
未払解約金	22,169,308
(C) 純資産総額(A－B)	6,859,130,924
元本	4,011,687,506
次期繰越損益金	2,847,443,418
(D) 受益権総口数	4,011,687,506口
1万口当たり基準価額(C／D)	17,098円

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1.7098円です。
(注) 当ファンドの期首元本額は5,362,893,678円、期中追加設定元本額は4,160,492円、期中一部解約元本額は1,355,366,664円です。
(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下の通りです。

中国人民元ソブリンオープン（愛称 ^{むげん} 夢元）
3,998,535,679円

中国人民ソブリンオープン（元高米ドル安戦略）（愛称 ^{むげん} 夢元ドル戦略）
13,151,827円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	223,197,556
受取利息	223,197,556
(B) 有価証券売買損益	165,144,146
売買益	210,874,590
売買損	△ 45,730,444
(C) その他費用等	△ 1,926,086
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	386,415,616
(E) 前期繰越損益金	3,381,392,027
(F) 追加信託差損益金	2,787,198
(G) 解約差損益金	△ 923,151,423
(H) 計(D＋E＋F＋G)	2,847,443,418
次期繰越損益金(H)	2,847,443,418

(注) 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。
(注) 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) 損益の状況の中で (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

＜お知らせ＞

・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款の記載変更を行いました。（実施日：2025年4月1日）